

原子力発電所の運転および建設状況

原子力安全対策課
平成 17 年 1 月 7 日現在

1. 運転または建設中の発電所（設備容量 運転中：13 基 計 1128.5 万 kW、建設中：1 基 計 28.0 万 kW）

項 目		現 状	稼働率 (%)		発電電力量 (億 kWh)	
発電所名			平成 16 年度	運開後累計	平成 16 年度	運開後累計
日本原子力発電(株)	1号機	運 転 中	80.3	66.5	18.9	723.7
			80.5	69.3		
敦 賀 発 電 所	2号機	定期検査中 (H16.12.15～H17.3)	95.2	83.1	72.9	1510.2
			93.8	83.4		
核燃料サイクル開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ		性能試験中 (事故停止中)	(H7.12.8 中間熱交換器(C)二次系出口配管からのナトリウム漏えいに伴い、 原子炉手動停止。)			
関 西 電 力 (株) 美 浜 発 電 所	1号機	運 転 中	67.8	51.2	15.2	520.1
			67.3	53.8		
	2号機	運 転 中	60.6	60.7	20.0	863.6
			60.8	62.4		
	3号機	事故停止(H16.8.9) 定期検査中 (H16.8.14～未定)	48.8	74.2	26.6	1509.1
			47.5	75.4		
関 西 電 力 (株) 大 飯 発 電 所	1号機	運 転 中	70.7	64.5	54.8	1713.2
			71.1	65.7		
	2号機	運 転 中	95.8	71.9	74.3	1857.9
			94.8	72.9		
	3号機	定期検査中 (H16.4.20～未定)	7.0	84.2	5.4	1136.4
			6.9	84.5		
	4号機	運 転 中	77.1	85.4	60.1	1052.3
			76.5	85.5		
関 西 電 力 (株) 高 浜 発 電 所	1号機	運 転 中	72.5	66.5	39.5	1451.2
			70.5	67.8		
	2号機	定期検査中 (H16.12.15～H17.3)	88.2	67.5	48.1	1423.4
			86.5	69.0		
	3号機	運 転 中	93.1	84.7	53.4	1289.3
			90.8	84.9		
	4号機	運 転 中	73.5	84.6	42.2	1263.5
			71.4	84.8		
		合 計	71.4	72.3	531.5	16530.0
			70.6	70.7		

(注) 稼働率は平成 16 年 12 月末現在、累計は営業運転開始以降。

2. 運転を終了した発電所

項 目 発電所名		現 状	稼働率 (%)	発電電力量 (億 kWh)
			運転期間 (S54.3.20～H15.3.29)	
核燃料サイクル開発機構 新型転換炉ふげん発電所 (16.5 万 kW)		廃止措置準備中	62.2	216.1
			63.8	

(上段) 設備利用率 = $\frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$ (下段) 時間稼働率 = $\frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$

3. 各発電所の特記事項（平成 16 年 12 月 3 日～平成 17 年 1 月 7 日）

発電所名	特記事項
敦賀 1 号機	●高圧注水系の待機除外（添付資料－ 1）
敦賀 2 号機	○第 14 回定期検査（H16.12.15～H17.3 月下旬予定） ・発電停止（H16.12.15 0:00） ●中性子源領域モニタの動作不能について（添付資料－ 2） ●燃料取替用クレーンの不具合について（添付資料－ 3） ●燃料集合体支持格子の変形について（添付資料－ 4）
もんじゅ	○平成 16 年度設備点検（H16.7.5～H17.3 月予定）
美浜 1 号機	△美浜 3 号機 2 次系配管破損事故に係る点検に伴う計画停止 ・発電停止（H16.9.5 19:03） ・発電再開（H16.12.4 18:29）
美浜 3 号機	●タービン建屋での死傷事故（2 次系復水配管の破損） ・発電停止（H16.8.9 15:28） ○第 21 回定期検査（H16.8.14～未定） （事故後、原子炉からの燃料取り出し等の安全確保対策とともに、現場調査や設備影響調査を実施していたが、これらの調査が終了したことから、現在、定期検査作業を実施中）
大飯 3 号機	○第 10 回定期検査（H16.4.20～未定） ・発電停止（H16.4.20 0:00） ●「原子炉容器上部ふた制御棒駆動装置取付管台からの漏えい」 ・定期検査中の 5 月 4 日、原子炉容器上部ふたの制御棒駆動装置取付管台（№47）の付け根付近に白い付着物を確認した。点検の結果、付着物の主成分はほう酸であり、当該管台からの漏えいと判断した。 ・漏えいが発生した原因は、管台溶接部で表面仕上げが不十分であったことに起因して発生した応力腐食割れを起点として、1 次冷却材中環境下において溶接金属内を応力腐食割れが進展し、貫通に至ったものと推定された。なお、初期の割れは、溶接施工不良等による欠陥の可能性も否定できない。 ・対策として、次々回定期検査に、管台部について耐食性に優れた 690 系ニッケル基合金を用いた上部ふたに取替える。 ・当面の対策としては、耐食性に優れた 690 系ニッケル基合金を用いて、当該管台の溶接内表面全面を溶接補修する。また、上部ふた管台部からの漏えいを早期に検知するための監視装置を設置する予定である。 （平成 16 年 5 月 6 日、7 月 9 日、10 月 19 日 記者発表済） ・（上記対策工事等を、平成 16 年 12 月 28 日に完了した。）
高浜 2 号機	○第 22 回定期検査（H16.12.18～H17.3 月中旬予定） ・発電停止（H16.12.18 1:00）

○：定期検査関係、●：トラブル関係、△：その他

4. 燃料輸送実績（平成 16 年 12 月 3 日～平成 17 年 1 月 7 日）

<新燃料輸送>

発電所名	概 要
大飯 2 号機	・新燃料集合体 32 体を受け入れ（平成 16 年 12 月 10 日） （原子燃料工業㈱ 熊取事業所より）

<使用済燃料輸送>

なし

(参考)

1. 記者発表実績（平成 16 年 12 月 3 日～平成 17 年 1 月 7 日）

年月日	番号	発表件名
H16.12.10	95	大飯発電所 2 号機の新燃料輸送について
H16.12.13	96	敦賀発電所 2 号機の第 14 回定期検査開始について
H16.12.16	97	高浜発電所 2 号機の第 22 回定期検査開始について
H16.12.24	98	美浜発電所 3 号機の定期検査作業開始について（第 21 回定期検査）

2. 主な出来事（平成 16 年 12 月 3 日～平成 17 年 1 月 7 日）

年月日	概 要
H16.12.10	・ 原子力委員会新計画策定会議（第 14 回：東京）
H16.12.16	・ 高経年化対策検討委員会（第 1 回：福井）
H16.12.21	・ 福井県原子力安全専門委員会（第 13 回）
H16.12.22	原子力委員会新計画策定会議（第 15 回：東京） （福島県知事のご意見を聴く会も合わせて開催）
H16.12.25	・ 中川経済産業大臣と西川知事が会談（小平資源エネルギー庁長官、松永原子力安全・保安院長も同席）
H16.12.27	・ 第 3 回エネルギー研究開発拠点化計画策定委員会ワーキンググループ会議